

ふれあい

2016

4

No.349

牛久愛和総合病院 広報誌



『鶴岡八幡宮』 撮影：地域連携室 岡野 絵里香

「新年度のご挨拶」

常仁会グループ理事長

たねだ よしろう
種子田 吉郎



平成28年度を迎えるにあたり、皆様にご挨拶申し上げます。

新年度のスタートと同時に、今年も牛久愛和総合病院の将来を担う夢と希望に満ち溢れた新入職員51名、グループ全体では119名を迎えたことを、大変心強く思っております。

現在の医療を取り巻く環境は、団塊世代（約800万人）が75才以上となり、75才以上の後期高齢者が全人口の4人に1人となる2025年の体制整備に向け、大きく動き出すとしていきます。この所謂「2025年問題」の対策として、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを最後まで続けることができるよう、地域の包括的な

支援・サービス提供体制「地域包括ケアシステム」の構築が推進されています。これは高齢者を可能な限り在宅で診療しようとするもので、今後の施設運営には、選ばれる施設として、施設サービス・人的サービスの両面で他の施設には無い特色を発揮しながら、魅力ある施設を目指す必要があります。と考えております。「魅力ある施設づくり」を担う一人として、新入職者の方々の今後の活躍に期待しております。

月1日には、当院に併設してユニット型の特別養護老人ホーム「グランヴィラ牛久（入居80名、内ショート10名）」を開設いたしました。また、新しい事業として、サービス付き高齢者住宅（北九州市）の設置についても予定しております。

常仁会グループは、医療法人社団 常仁会グループと社

牛久愛和総合病院の理念である「急性期医療」「予防医療」「高齢者医療」の3つの柱を通じて、今後ともより一層医療の専門性の確保、向上、医療提供体制整備を推進してまいります。

会福祉法人 マリア会グループで構成され、「牛久愛和総合病院」を中核施設とし、牛久市、新潟市、高知市、北九州市、宮崎市において15施設（病院7、介護老人保健施設5、有床診療所1、介護老人福祉施設（特養）2）を運営しています。昨年4月に北九州市にユニット型の特別養護老人ホーム「グランヴィラ大平（入居100名）」を開設、本年2

今年度もグループ職員一丸となり、地域の中で医療、介護等を通して地域が「一圓融合」することに貢献できるように社会的ニーズに沿った幅広い役割を果たし、新しい事業にも果敢に挑戦し、皆様の大きな期待に応えられるよう努力してまいりますので、皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

春秋園だより

すっかり春らしいあたたかい季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

春秋園では、入所・通所にも様々な団体から歌や踊りのボランティアをお招きしております。

今回は華の会という団体様より日本舞踊を披露された時の様子を紹介させていただきます。

三月某日、その日は予めボランティアの方がいらつしやることを利用者様に伝えていた為、皆様楽しみにしていました。少し早目に席に着き、今か今かとそわそわしている



方もいらつしやいました。そんな話をしていると、華の会の方々が到着されました。踊り

の準備が

整ったと

きに、目

の前のき

れいな着

物を着た

方を見

て、利用

者様から一言「私も、着物を

着て踊っていた時があったの

よ。」と笑ってスタッフに話し

てくださいました。

時間になり雅やかな音楽が

鳴りはじめ、利用者様の視線

が一気にステージの方へ注が

れていきました。踊りを見て

いると、泣き始める方や、見

様見まねで一緒に手足を動か

される方など様々な反応をさ

れる利用者様がおりました。

私たちスタッフも利用者様の

笑顔や、感動される様子を見

る事が出来、ボランティアの

方には感謝の気持ちでいつぱ

いです。

このような繋がりを絶えず

続けて行きたいと思う一時で

した。(入所スタッフ一同)



看護部

病棟紹介

私たち手術室スタッフは、手術を受けられるすべての患者さんに「安全・安楽」を第一に考え、周手術期看護を提供しています。現在手術室では、術前訪問の充実にも力を注いでおり、できるだけ多くの患者さんの病室に伺い、手術や麻酔についての不安が少しでも軽減できるように努めています。

手術室には、麻酔科医3名(常勤)、受付事務1名、看護師長、看護主任、手術室看護師14名が働いています。年間手術件数は、1770件(2015年)うち全身麻酔は791件、夜間・休日はオンコール体制をとっていて、緊急手術は365日24時間対応しています。

手術には、医師・看護師だけでなく多くの職種がかかわります。そのためチーム医療が大切

手術室

看護部長 稲葉 浩行

です。手術室では、日頃から他職種とのコミュニケーションを図っています。一年を通して、他職種との勉強会や他職種を交えての納涼会(7月)・忘年会(12月)などでお互いに交流を深めています。

手術時間は長いもので、8時間を超えることもあります。手術室看護師は、迅速な行動を必要とされるだけでなく、長時間対応できる体力も求められています。そのため、自身の健康管理は大切です。休日は、各個人が様々な趣味をもっていて、充実した余暇を過ごしています。時にはみんなで、フットサルや山登りなど企画し、体を動かすことでフレッシュしています。

これからも患者さんが安心して手術を受けられるように努めて参ります。



Dr趣味リレー

五郎丸ポーズ

循環器科医長 栗原 正人

表題より連想される趣味と問われ、ゴルフが思い浮かびましたか? ゴルフを始めて約30年が経過し、ベストスコアは15年程前の88、その後は100前後の為体練習場ではソコソコなのですが、コースでは疲れてくるとスイングが早打ちとなりスコアが突如乱れるのです。早打ちを直す為に「チャーシューメン」や「ハチナナローク」等を暗唱しましたが、ヒットする瞬間にヘッドアップする悪い癖が出てしまふのです。その中で、最近見いだした手技が「五郎丸打法」です。顔を右に向け、左目でボールを見るようにして、更に頭を左に傾けるポーズです。前記ポーズをとる事でボールをヒットする瞬間には顔が正対するのです。スイングは安定するもスコアは変わらず、これからの改良の余地が有りそうです。

《出来事ピックアップ》

卒園式

3月13日(日) 卒園式を行いました。

3/13

第一部の式典では、子ども達

は名前を呼ばれると、「はい!!」と大きな声で返事をして、全員立派に証書を受け取りました。

その後、リズム、歌、詩の朗唱を行いました。年中児も参加し、楽しく式は進みました。

最後に、子ども達からお母さんに、「いつも仕事してくれてありがとう」とメダルのプレゼントがありました。大きな拍手と紙ふぶきの中、笑顔で巣立って行きました。(榎原)



平成27年度医療安全講習会(後期)

2/17・3/15

日時：平成28年2月17日・

3月15日

テーマ：「医療事故と

コミュニケーション」

講師：大正富山医薬品(株)

プロダクトマネージメント部

長澤 由香氏

今回、昨年10月に施行された「医療事故調査制度」を受け、概要、及び実際に発生した時の対応方法やコミュニケーションの取り方について、動画を取り入れた参加型の講習会を実施しました。内容には、実例を反映させた事例も解説されており、大変分かり易いものでありました。トラブルを起こさないことが前提ではありますが、このような場面に遭遇した場合、講習会で得た知識を現場でも十分活用できる事が大切だと感じました。(医療安全推進室・古木)

編集だより

散歩をしていると、鳥の鳴き声の種類の多さに驚きました。春の訪れは実感しました。景色はもちろん、音意識してみるのが良いものです。(T・N)

病院理念

我々は医療全般は基より、3つの柱「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域住民の皆様に最高の医療・福祉を提供すると共に、職員一同自己研鑽に励みます。

病院概要

病床数 489床 (一般391床 医療療養型55床 地域包括ケア43床)

施設

敷地 59,449.60㎡ 駐車場 1151台



診療科目

【一般外来】

総合診療科(内科)、消化器内科、糖尿病・代謝内科、循環器科、呼吸器内科、血液内科、腎臓内科、神経内科、リウマチ科、小児科、総合外科、救急科、甲状腺・内分泌外科、乳腺科、消化器外科、内視鏡科、形成外科、整形外科、産婦人科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、皮膚科、歯科口腔外科、透析外来(シャント外来)、禁煙外来

【専門外来】

整形外科(股関節、脊椎、スポーツ、肩関節、膝関節)
小児科(小児循環器、小児心理)
循環器科(心臓血管外科)
皮膚科(レーザー)
外科(そけいヘルニア)

日本医療機能評価機構認定病院

医療法人社団 常仁会

牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地
Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031
ホームページ <http://www.jojinkai.com>

《関連施設》

総合健診センター

Tel 029-873-4334

健康増進施設 スポーツリラックス

Tel 029-874-8791

介護老人保健施設 春秋園

Tel 029-870-3100

